

平成22年度経済危機対応・地域活性化予備費
及び補正予算案(科学技術関係予算)について

平成22年11月4日
内 閣 府

平成22年度補正予算案等(科学技術関係予算)

(単位：億円)

	22年度					23年度	
	当初予算額	経済危機対応・ 地域活性化予備費	補正予算案	経済危機対応・ 地域活性化予備費 + 補正予算案	22年度 当初予算額 + 経済危機対応・ 地域活性化予備費 + 補正予算案	概算要求 ・ 要望額	うち要望額
科学技術関係予算 計 (A)+(B)	35,878	141	1,723	1,864	37,742	36,360	4,299
1 一般会計 (A)	30,518	141	1,478	1,619	32,137	30,465	3,859
うち科学技術振興費	13,321	0	996	996	14,317	13,802	2,081
2 特別会計 (B)	5,359	0	245	245	5,604	5,895	440

※23年度要求・要望額については、社会資本整備事業特別会計(治水勘定、道路整備勘定、港湾勘定)等を除いてとりまとめたものである

※速報値としてとりまとめたものであり、今後の精査により変更する場合がある

平成22年度補正予算案等(科学技術関係予算)の内訳(各省別)

(単位:億円)

	平成22年度予算額				平成22年度 経済危機対応・地域活性化予備費				平成22年度補正予算案				(参考)平成23年度要求・要望額				うち「元気な日本復活特別枠」要望額					
	一般会計	うち 科学技術 振興費		特別会計	計	一般会計	うち 科学技術 振興費		特別会計	計	一般会計	うち 科学技術 振興費		特別会計	計	一般会計	うち 科学技術 振興費		特別会計	計		
		科学技術	振興費				科学技術	振興費				科学技術	振興費				科学技術	振興費				
国会	11	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	11	0	12	0	0	0	0
内閣官房	636	0	0	636	0	0	0	0	188	0	0	188	632	0	0	632	62	0	0	62		
内閣府	199	164	0	199	0	0	0	0	0	0	0	0	182	153	0	182	21	20	0	21		
警察庁	24	21	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	22	21	0	22	1	0	0	1		
総務省	596	435	14	610	0	0	0	0	24	12	0	24	638	475	0	638	173	97	0	173		
法務省	64	0	0	64	0	0	0	0	0	0	0	0	69	0	0	69	47	0	0	47		
外務省	118	0	0	118	0	0	0	0	0	0	0	0	74	0	0	74	0	0	0	0		
財務省	14	11	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	14	10	0	14	0	0	0	0		
文部科学省	21,824	8,572	1,412	23,236	41	0	0	41	565	343	0	565	22,345	8,942	1,419	23,763	2,644	1,569	139	2,783		
厚生労働省	1,512	1,125	29	1,541	0	0	0	0	0	0	0	0	1,575	1,130	26	1,601	215	95	0	215		
農林水産省	1,221	1,128	17	1,238	0	0	0	0	0	0	0	0	1,158	1,104	26	1,184	0	0	0	0		
経済産業省	1,763	1,311	3,625	5,388	100	0	0	100	700	641	245	946	1,820	1,382	4,292	6,111	311	254	281	592		
国土交通省	546	301	160	706	0	0	0	0	0	0	0	0	546	290	5	552	23	0	0	23		
環境省	279	242	101	380	0	0	0	0	1	0	0	1	319	284	127	446	48	48	20	68		
防衛省	1,714	0	0	1,714	0	0	0	0	0	0	0	0	1,059	0	0	1,059	313	0	0	313		
計	30,518	13,321	5,359	35,878	141	0	0	141	1,478	996	245	1,723	30,465	13,802	5,895	36,360	3,859	2,081	440	4,299		

※23年度要求・要望額については、社会資本整備事業特別会計(治水勘定、道路整備勘定、港湾勘定)等を除いてとりまとめたものである

※速報値としてとりまとめたものであり、今後の精査により変更する場合がある

平成22年度経済危機対応・地域活性化予備費(科学技術関係予算)の内訳

平成22年度経済危機対応・地域活性化予備費(科学技術関係): 141億円

【内訳】

文部科学省: 41億円(うち科振費0億円)

- 国立大学法人等施設の整備(41億円)【H23要求・要望額503億円・詳細な見解付け】
喫緊の課題である施設の耐震化を推進する。

経済産業省: 100億円(うち科振費0億円)

- 戦略的基盤技術高度化支援事業(100億円)【H23要求・要望額150億円・着実】
我が国製造業の国際競争力強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発から試作までの取組等を促進する。

平成22年度補正予算案(科学技術関係予算)の内訳(主なもの)①

平成22年度補正予算案(科学技術関係): 1,723億円

H23優先度判定対象となった主な施策

(単位:億円)

担当府省	H23優先度判定結果	施策名	22年度 予算額	22年度 補正予算案	23年度 概算要求 ・要望額	うち23年度 特別枠 要望額
総務省	【超高速光】 優先(AP情報通信) 【光空間通信】 着実	先端光通信技術に関する研究開発 (H23優先度判定時の施策名:超高速光エッジノード技 術の研究開発 及び 光空間通信技術の研究開発)	11	12	15	15
文部科学省	戦略的に計画推進 (詳細な見解付け)	革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ (HPCI)の構築	228	186	398	398
	着実	大強度陽子加速器施設(J-PARC)	74	3	106	0
	優先(APがん) 優先(非AP)	重粒子線がん治療装置の高度化 (重粒子線を用いたがん治療研究の一部)	16	9	40	22
	積極的に推進 (詳細な見解付け)	海洋資源探査システムの高度化 (海洋資源探査システムの実証の一部)	14	5	30	30
	着実	ITER計画等の推進 (優先度判定対象外のJAEA施設整備費を含む)	85	19	96	0
	積極的に推進 (詳細な見解付け)	我が国の宇宙システムの海外展開 (優先度判定対象外のJAXA施設整備費を含む)	294	140	402	153
	更にメリハリをつけ 助成を推進 (詳細な見解付け)	私立大学等研究設備等整備費補助	34	3	31	0
		私立学校教育研究装置等施設整備費補助	72	12	73	0
積極的に施設・ 設備を充実 (詳細な見解付け)	国立大学法人等施設の整備	503	50	503	51	
経済産業省	着実	地域イノベーション創出研究開発事業	34	15	20	0
	優先	世界をリードする国際標準化の推進	25	10	15	10
	優先	小型化等による先進的宇宙システムの研究開発	22	インフラ関連産業・システム 輸出の一部	59	56
	優先	希少金属代替材料開発プロジェクト	12	希少金属(レアアース等)の代 替・削減技術開発の一部	13	0

平成22年度補正予算案(科学技術関係予算)の内訳(主なもの)②

その他の施策(主なもの)

◎情報収集衛星の体制整備(内閣官房:188億円)

・本年8月より情報収集衛星レーダ2号機が運用できない状態であり、運用できるレーダ衛星がない状態となっている状況も踏まえ、情報収集の確実性を高めるため、レーダ衛星予備機を早期に開発する。

◎国立大学法人設備整備費補助金(文部科学省:130億円)

・グリーン・イノベーションやライフ・イノベーションなど新成長戦略の実現に資する教育研究の推進のために必要な設備等を整備し、国立大学の教育研究基盤の強化を図る。

◎イノベーション拠点立地支援(経済産業省:303億円)

・企業等による先端技術の実証・評価のための大規模な設備などの整備や、産学官が連携し実用化を目指す共同研究施設の整備に対して補助を行う。

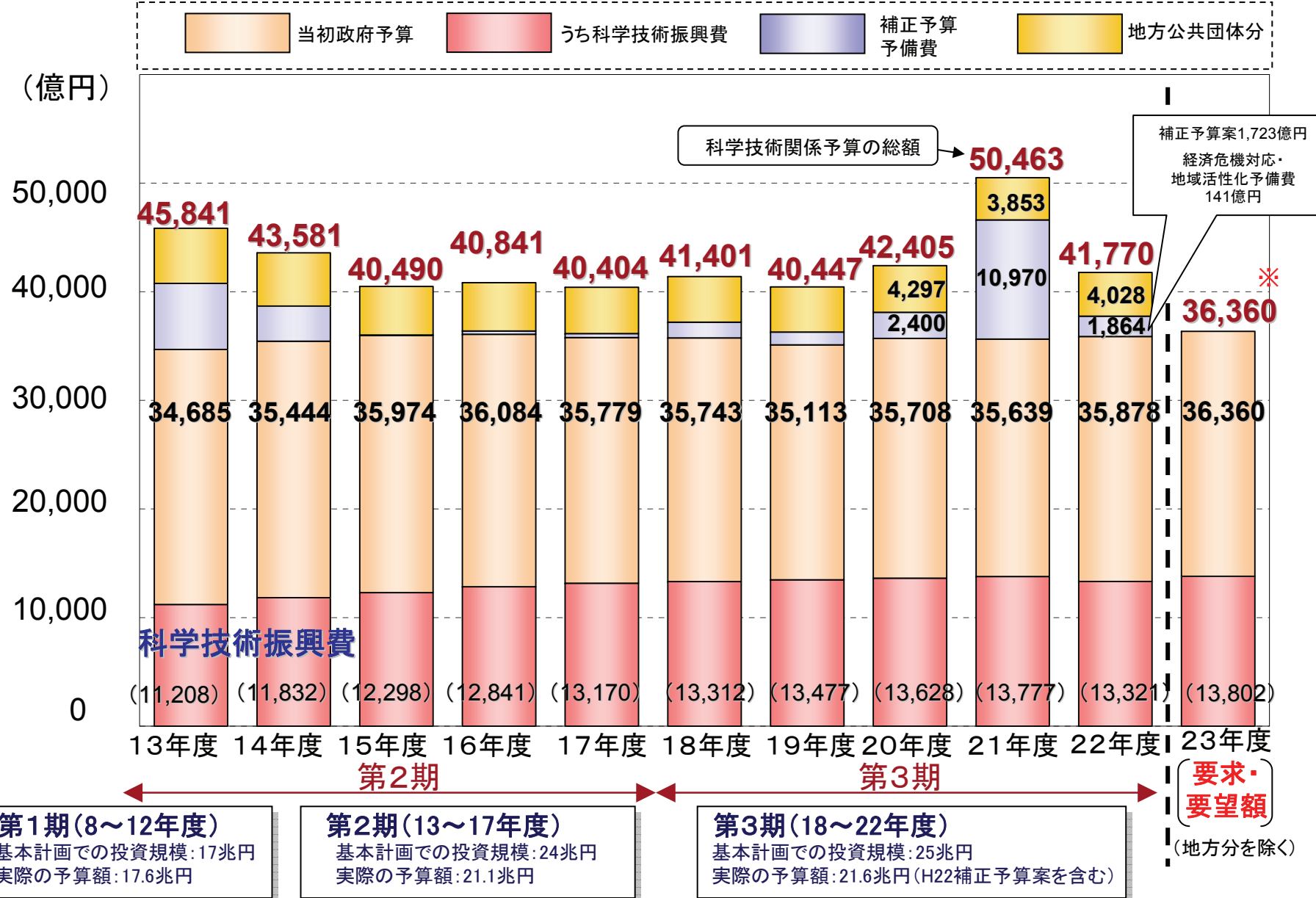
◎グリーン／ライフ・イノベーションの研究開発プロジェクトの加速(経済産業省:234億円)

・成長が期待されるグリーン／ライフ・イノベーションを創出する研究開発等を加速し、これを応用した製品・サービスを海外に先駆けて実用化する。

◎世界的な産学官集中連携拠点の形成(経済産業省:30億円)

・グリーン・イノベーションに必須の基盤技術であるナノテクノロジーの研究開発拠点である「つくばナノテクアリーナ」の整備を行う。

(参考) 科学技術関係予算の推移



※23年度要求・要望額については、社会資本整備事業特別会計(治水勘定、道路整備勘定、港湾勘定)等を除いてとりまとめたものである